

急性期病棟の1日



主な入院患者さん

- ▶ ・ 整形外科の手術を目的とした患者さん
- ▶ ・ 検査目的とした患者さん
- ▶ ・ 急性期治療を必要とする患者さん

急性期病棟の役割

急な病気や怪我の発症直後や、手術後など症状が急激に悪化した患者に対する集中的な治療と看護を提供する病棟。

患者の命を守り、早期回復を支援するという役割

8時30分

受け持ち患者さんの情報収集



電子カルテで患者さんの情報収集

8時50分

全体の申し送り



夜間の様子や連絡事項の共有



分からないことは、
その場で教えてもらえる
ので安心

始動前に先輩やプリセプターと
1日のスケジュール確認と情報共有



清拭や着替えのお手伝い、採血・検査出し、食事のセッティング介助など
先輩に聞きながら**患者さんのために一生懸命ケア**しています！！

少しずつ**出来ることが増え**、部署の**一員として頑張**っています。



手術患者さんの点滴準備



手術出し



患者さんが安心できるように
優しく声をかけて入室

情報共有

手術室看護師と
患者さんの情報を
共有し、術後ケアに活かす



帰室後のお部屋とベッド準備



手術を終えた患者さんを迎え入れるための、ベッドとお部屋を準備

急性期（周術期）病棟では、**患者さんの回復を実感できる
看護**ができます

16時～ 記録、見直し確認



先輩と1日を振り返り、
翌日への課題を整理して業務了！！

今日も1日、
患者さんの為に
頑張りました！！



17時15分 業務終了退社



先輩と**進捗を確認**しながら
日々**目標を決めて業務に**
取り組んでいます。

新卒看護師からコメント

急性期病棟で勤務し最初は分からないことが多く、技術も足りないところが沢山ありました。

プリセプターをはじめ先輩からの支援があり、徐々に様々な技術・知識の習得ができ。自信のスキルアップが出来ています。

今は業務にも慣れ楽しく仕事しています。先輩方も優しく職場の雰囲気とても良い。依田窪で働けて良かったと思います。

急性病棟看護の魅力



- 幅広い知識や高い看護技術が身につく
- 観察力、判断力、臨機応変といった能力が養える
- 他職種連携の重要性を学べる
- 回復過程への貢献ができる

知識 + 技術 + 周術期看護の力が身につく

他職種みんなで患者さんのために看護を提供しています。
若いスタッフも多く、活気のある楽しい職場です(*^_^*)
ぜひ一緒に働きましょう！！

